

平成30年度

事業報告書

自 30 年 4 月 1 日

至 31 年 3 月 31 日

公益財団法人南丹市情報センター

平成30年度 事業報告

少子高齢化や人口減少などの課題を抱える南丹市において、CATV及びインターネットサービスの加入者は減少傾向にあり、平成30年度は、加入キャンペーンの実施や加入者のニーズにあったサポートサービス、地域に密着した取材・放送を行い、加入者の満足度を高められるよう事業を展開しました。

また、近年の異常気象により、大雨や台風の被害も多くなっている中で、防災情報や災害発生時の情報発信、被災設備の迅速な復旧などを行い、「ケーブルテレビがあってよかった」と感じてもらえるよう取り組みました。

今後も将来に亘り、市民ニーズにあったサービスを安定、継続して提供できるよう、新規加入者の獲得とサービスの向上に努めて参ります。

1. 加入管理業務

(1) 加入管理

【CATV基本サービス（平成31年3月末）】

◇加入者数 13,910戸

（平成30年3月末 14,012戸／増減数 102戸減）

◇課金対象者数 11,178戸

（平成30年3月末 11,183戸／増減数 5戸減）

【インターネットサービス（平成31年3月末）】

◇加入者数 5,052戸

（平成30年3月末 5,212戸／増減数 160戸減）

◇課金対象者数 3,220戸

（平成30年3月末 3,227戸／増減数 7戸減）

※加入者数の推移グラフは別紙①の通り。

CATV課金対象者数については、園部町で42戸増加となったが、八木町で5戸、日吉町で25戸、美山町で17戸の減少となりました。園部町の増加の主な要因は、集合住宅の課金対象者の増加によるものです。八木町での減少は、他社乗り換えによる休止理由が半数を超えており、日吉町、美山町については、主に転居による休止が減少の原因となっています。

インターネット課金対象者数については、美山町で17戸増加したものの、園部町で2戸、八木町で7戸、日吉町で15戸の減少となっており、他社乗り換えが主な休止理由となっています。

加入者数の減少については、休止手続きから5年経過した方への案内で、休止継続の意思確認ができなかったことにより、解約処理を行ったことが影響しています。

(2) CATV加入促進

BS/CSパススルーサービス、新4K8K衛星放送視聴方法について、文字放送やホームページでお知らせするとともに、来館者や電話での問い合わせ時、加入者宅訪問時などにおいて積極的に広報しました。

(3) インターネット加入促進

南丹市の業務委託を受け、「南丹市インターネット新規加入拡大事業」を実施しました。

この事業では、8月～12月の受付期間にインターネットに新規加入された加入者に対し、加入分担金及び工事費の初期費用相当分を、南丹市商工会又はJCB商品券で支給しました。

広報活動は、チラシの全戸配布や有線テレビのみの加入者へダイレクトメールの送付を行いました。

当事業での加入数は69戸で、事業期間（8月～翌年1月）のインターネット課金対象者数が14戸増加し、利用促進並びに休止、解約の抑制につながりました。当事業実施前（4月～7月）は課金対象者数が22件の減少となっており、過去の実績から事業実施期間のみ課金対象者が増加していることから、初期費用等の見直しなど根本的な対策が課題となっています。

(4) パソコン講座

初心者を対象としたパソコン講座を、さくらPCクラブとの共催で開催しました。

・ワードのスマートグラフィックを使った

「連絡簿・スケジュール表」作成等の講座（6月） 9名受講

・ワードで図形を使った地図づくり等の講座（2、3月） 7名受講

(5) 利用料金の滞納徴収

徴収計画に基づき、年2回、6月と11月に催告通知（過年度滞納分の請求）を行い、連絡が取れない等の悪質な滞納者には、停止予告及び停止決定通知書を送付して対応しました。

◇CATV利用料	現年度収納率	98.25%	(202,431,317円)
	過年度滞納分収納率	50.50%	(3,095,010円)
◇インターネット利用料	現年度収納率	99.72%	(118,813,920円)
	過年度滞納分収納率	87.71%	(353,275円)

2. 施設管理業務

(1) テレビ・ラジオ再放送

万全を期した放送受送信設備の保守管理を行い、安定したテレビ・ラジオの再放送を提供しました。

- ・なんたんテレビ

- ・地上テレビ放送 再放送 8波

NHK総合（京都放送局）・NHK教育・毎日放送・KBS京都・朝日放送・

テレビ大阪・関西テレビ・読売テレビ

- ・BS放送 再放送 29波

- ・BS（4K）放送 再放送 5波（平成30年12月～）

- ・CS放送 再放送 54波

- ・FMラジオ放送再放送 4波

FM802・NHKFM・FM大阪・FM京都（αステーション）

(2) データ放送サービス

なんたんテレビ（11ch）のデータ放送として、地域気象情報、台風等の災害時の緊急情報、地域情報、生活情報、イベント情報、学校からのお知らせ、なんたんテレビ文字ニュース、京都新聞文字ニュースなどを放送しました。

(3) BS/CS再放送（同一周波数パススルー方式）を全市へ提供開始

平成29年度に実施した八木・日吉・美山町でのV-ONU更新事業において、新しくB

S/C Sパススルー対応の機器を設置したことにより、平成30年4月より南丹市全域においてB S / C S再放送（同一周波数パススルー方式）のサービス提供を開始しました。

（４）インターネットサービス

南丹市全域において高速で快適なインターネット環境を提供しました。

- ・光ファイバー方式（F T T H） 通信速度100Mbps

（５）施設管理

センター、サブセンター、伝送路等の保守管理体制を整備し安定運用に向け取り組みました。各施設、設備、機器類の保守点検を行い、設備更新、機器交換等が必要な場合には対策を提案し、市との協議により更新作業を実施しました。

設備故障等により運用に支障が発生した場合には、市担当課と連携を図りながら、早期復旧に向けた対応を実施しました。

【平成30年度に実施した主な事業及び工事】

- ・南丹市D-ONU更新事業（光回線終端装置）（かんでんエンジニアリング）
- ・南丹市UPS更新事業（無停電装置）（日本コムシス）
- ・自主放送テロップシステム更新（共信コミュニケーションズ）
- ・新町受信点チャンネルプロセッサ更新（13CH）（ジャトー）

（６）工事件数（平成30年4月～平成31年3月）

◇支障移転等による幹線工事数 195件（前年同期比 53件増）

◇新規加入・解約・休止・復旧・移設等工事数 723件（前年同期比 32件減）

（７）伝送路、センター設備、受信点の冗長化整備に伴う管理

平成29年度に実施した幹線冗長化事業の完了に合わせ、緊急時に担当職員が誰でも対応

できるよう、伝送路、センター設備、受信点の管理方法を見直し、安定運用に取り組みました。

(8) 八木・日吉・美山町の通信設備更新

平成18～19年度に整備したインターネット通信設備が、設置から10年以上経過して、メーカーのアフターサポートも終了し、更新時期を迎えていました。南丹市と設備更新に向けた協議を進め、市と一体となって技術協力を行い、平成30年11月から31年3月の工期でD-ONU更新事業が完了しました。

(9) 八木・日吉・美山町のUPS更新

平成18～19年度にサブセンターに整備したUPS本体が、更新時期を迎えていたため、南丹市と設備更新に向けた協議を進めました。更新機器に長寿命型UPS（耐用年数10年）を選定し、今後の工事等の際に無停電で作業を行うためのバイパス回路の整備も提案し、平成30年11月から31年3月の工期でUPS更新事業が完了しました。

(10) インターネットサービスプランの追加検討

平成29年度にインターネット上位回線が2Gbpsから10Gbpsに増速されました。これにより発生した通信量の余剰分を活用して、利用者がニーズにあった通信速度のプランを選択できるよう、新たなサービスプラン提供の可能性を検討し、委託先のジュピターテレコム社と協議を進め、南丹市に提案しました。これには一部設備更新が必要となり、費用対効果が見込めないことから、現時点では見送りとなりました。

(11) CATV、インターネット利用者へのサポートサービスの向上

地域密着型サービスの利点を活かし、利用者の満足度向上をめざす取り組みとして、放送・通信への理解に乏しい方や操作が苦手な方への電話による親身なアドバイスや訪問サポートを実践しました。

アドバイスやサポートに対応するためには、最新の端末機器やサービスについての知識、技術を身につける必要があり、CATV技術者講習の受講やケーブルテクノフェアセミナーへの参加等、情報収集、調査、実践対応に取り組みました。

3. 自主放送番組制作業務

(1) 自主放送

ニュースや企画番組、学校番組等の制作において地域や学校、集落支援員、地域おこし協力隊、南丹市、京都府など各組織と連携して情報収集及び取材にあたり、人と人との絆を結ぶ、また地域の活性化につながる番組制作に取り組みました。

京都南丹市花火大会や南丹市成人式、法人主催のサッカー大会など、市民の関心ある出来事を現場から中継し、臨場感をもって伝える生放送番組に取り組みました。

週2回のニュース番組では、地域や学校、団体の取り組みを内容の掘り下げや丁寧な取材、インタビューなどを盛り込んだ特集で紹介し、まちおこしの相乗効果を生みました。

(2) 生中継放送・企画番組制作

生中継については、南丹市議会定例会本会議や南丹市長選挙・京都府知事選挙南丹市開票速報、京都南丹市花火大会のほか、法人主催のサッカー大会など、臨場感ある放送を行い、家族みんなで楽しめる番組を制作しました。

また、放送大学京都学習センターと連携して講演会を開催し、番組として収録し放送しました。そのほか京都府のメディアネットワーク事業に加盟し制作した特別番組や、地域の学校から依頼を受け制作した記念番組を放送しました。

(3) 防災への取り組み、災害発生時の広報

災害時における職員の対応については、緊急対応項目と災害放送についてマニュアル化し、環境整備を行いました。また、災害発生時の行動や防災について、広報番組を制作して放送しています。

◇平成30年7月豪雨対策として、7月5日から12日にかけて、災害時対応を行いました。南丹市災害対策本部会議へ出席し、水位状況や被害状況を把握し、避難所開設、避難勧告・指示、交通情報、危険箇所情報、イベント中止の案内、節水・ごみ処理についてのお願など、多くの情報を、L字やLアラート（災害情報共有システム）、河川カメラ放送、文字放送、緊急生放送などで伝えました。また、被災の状況などをニュースで放送しました。

◇台風20号（8月23日～24日）対策として、L字、Lアラート、河川カメラ放送、台風進路と雨雲の状況（気象庁HPより）などを放送しました。

◇台風21号（9月4日）対策として、L字、Lアラート、河川カメラ放送で、交通情報（通行止め・バス運行）、避難所情報、節水のお願、停電について放送しました。また、被害情報の取材と放送をしました。

◇9月豪雨（9月8日）対策として、L字、Lアラート、河川カメラ放送で、交通情報（通行止め）、避難勧告、施設休館のお知らせなどを放送しました。また、被害状況（床下浸水、道路土砂撤去等）の取材と放送をしました。

◇台風24号（9月30日～10月1日）対策として、L字、Lアラート、河川カメラ放送で、交通情報（バス、鉄道情報）、避難勧告などを放送しました。

（4）教育機関との連携

小学校、中学校、高校、大学、幼稚園、保育所等との連携を深めて情報収集を行い、各校の特色ある取り組みを多数紹介しました。学校からの提供による番組枠を充実させ、より見やすくなるように編成しました。

児童・生徒の情報教育に関する施設見学や勤労体験学習等の受け入れを行いました。

- ・施設見学 園部小学校3年生、胡麻郷小学校5年生
- ・勤労体験 園部中学校2年2名、八木中学校2年1名、園部高校附属中学校2年1名、園部小学校6年4名
- ・園部小学校6年ゲストティーチャー依頼
- ・社会科副読本（小学校3・4年生）編集委員会委員

- ・大学コンソーシアム京都インターンシッププログラムへの登録
- ・南丹工芸文化祭でのスタジオ公開

(5) 自主放送番組のアーカイブデータ化及びシステム導入

自主放送番組の過去の映像は南丹市の財産であり、日々の番組制作でも過去の映像を番組編集に利用する機会が増えています。これまで行ってきた既存メディア（ビデオテープ）での保管では保存番組の劣化が見られることから、永年保存の取り組みとして、データ化及びシステム導入、保存番組のデータベースの整理を行いました。平成31年度より運用を開始します。

※平成30年度の放送番組は別紙②の通り。

4. 南丹市国際交流会館管理運営業務

(1) 国際交流会館の利用状況

【利用状況（平成30年4月～平成31年3月）】

◇利用回数 2,062回（前年度 2,202回／140回減）

◇利用人数 37,932人（前年度 46,106人／8,274人減）

南丹工芸文化祭、京都丹波美術工芸教育展をはじめ、丹波史談会主催「丹波文人遺作展」や南丹市国際交流協会「なんとにあん Kids カーニバル」など、京都府や南丹市などの行政機関や各種団体への開催協力を行いました。

京都府南丹保健所の実施する乳がん検診の受診による早期発見、治療の啓発（ピンクリボン活動）をはじめ、当館のライトアップによる4件の啓発活動に協力しました。

(2) 利用促進の取り組み

平成29年度から、利用頻度の少ない貸し部屋の料金体系を検討し、利用しやすい環境づくりや新規利用者の増加を目的として利用料割引キャンペーンを実施しており、平成30年

度はキャンペーン期間を1年間延長して実施しました。

割引キャンペーンの対象となる会議室や六花亭が、研修室や和室の代替部屋として利用されるなど一定の効果が得られたため、利用料収入の増加につながりました。市役所担当課と協議の上、平成31年度から通常料金をキャンペーン料金と同額にする料金改定を行います。

(3) 園部公民館大ホールの利用停止に伴う対応

園部公民館の利用停止により、各種団体の代替施設としての役割を担いました。大きな混乱なくスムーズに、利用団体の受け入れができました。

(4) 文化講座等の開催

地域貢献として、南丹市文化博物館との共催事業により、学芸員による古文書講座を開催しました。

(5) 国際交流事業

南丹市国際交流協会と共催して「なんとにあん Kids カーニバル」や社会人英会話教室（全10回講座）を開催しました。また各種団体が取り組む国際交流事業を取材し、放送することで広報協力を行いました。

(6) 計画的な施設修繕

施設の維持管理においては、市との協議により、会館エレベーター及び非常用電源装置の更新を行い、利用者の利便性と安全性を確保することができました。

軽微な設備更新は、部材発注により法人職員が施工することで、経費を抑え更新することができました。

6月の大阪北部地震による会館屋根瓦や壁のひび割れ等の破損状況調査が行われましたが、修繕工事には多額の費用を要するため、工事時期については未定となっています。

5. 地域活性化支援事業

(1) 地域貢献事業

平成29年度から引き続き、放送大学京都学習センター、一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会、一般社団法人森の京都地域振興社及び当法人による地域貢献プロジェクト「森の京都カレッジ」を実施しました。一般社団法人森の京都地域振興社に、新たに共催団体として参画いただきました。平成28年3月に指定された「京都丹波高原国定公園」の自然や文化遺産を活用した観光事業には、関係分野の専門的知識を有するガイドの人材確保が不可欠です。その分野で活躍できる人材育成を行うため、四者連携による講座を開催し、延べ130人が参加しました。また、市民の「京都丹波高原国定公園」への理解促進のため、ケーブルテレビで講座の収録、放送を行いました。

会館利用者やケーブルテレビ利用者への1年の感謝を込めて、「国際交流会館のライトアップ 影絵プロジェクション～ホワイトローズで彩るクリスマスガーデン～」を12月19日～25日まで開催しました。じゅういちくんとのおふれあいタイムや写真を投稿いただきニュースで紹介するなど、多くの方にご来場いただきました。

地域や学校から、ビデオ制作の依頼がありました。特に学校の周年記念ビデオでは過去の記録映像なども使用し、地域のケーブルテレビでしか制作できない番組制作に取り組みました。

- ・園部高校創立130周年記念番組「公孫樹よ永遠に」 「園部城と巽櫓の歴史」
- ・園部町口人区地域ビデオ「口人今昔」

6. 法令遵守

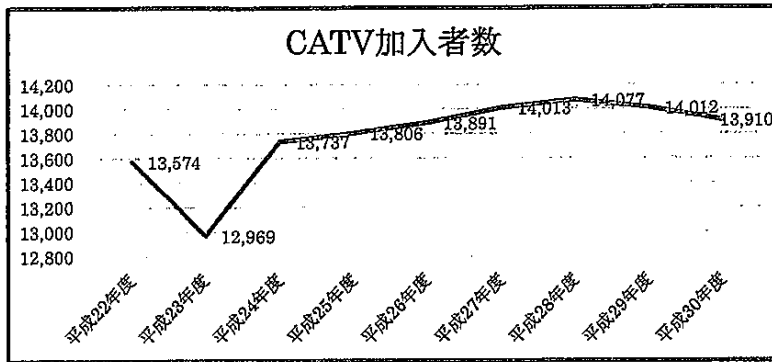
(1) 法令順守

個人情報保護規程を遵守し、管理運営並びに業務遂行上知り得た個人情報外部に漏れることのないよう慎重な取扱いを行いました。

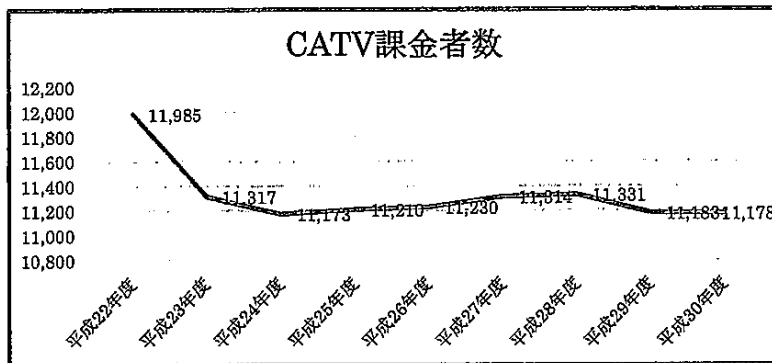
(2) 事務所内ネットワークのセキュリティ向上

個人情報の技術的安全管理措置として、事務所内のネットワークを加入管理サーバー、放送通信設備監視サーバー、インターネット回線接続など、業務毎の回線にスイッチで分離する工事を、事務所改修工事と合わせて実施する予定でしたが、市との協議により事務所改修工事が31年度以降に先送りされましたので、同様に回線分離工事も先送りとなりました。引き続き実施に向けて調整いたします。

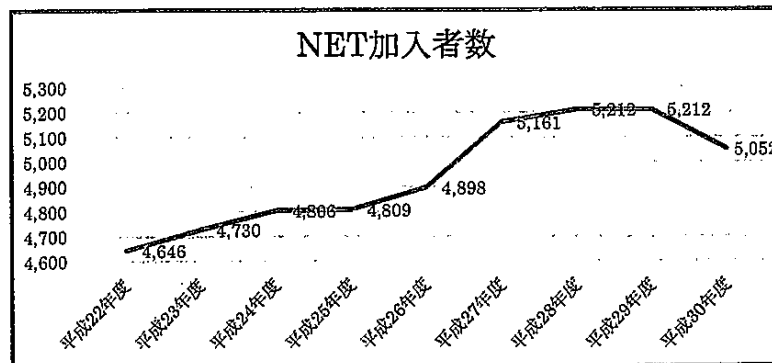
加入者数の推移 (別紙①)



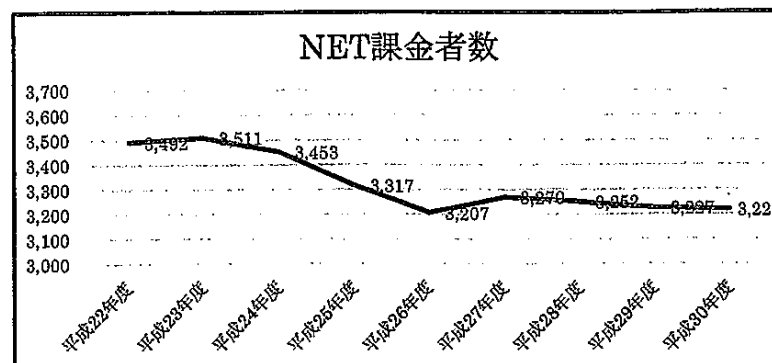
年度	CATV加入者数
平成22年度	13,574
平成23年度	12,969
平成24年度	13,737
平成25年度	13,806
平成26年度	13,891
平成27年度	14,013
平成28年度	14,077
平成29年度	14,012
平成30年度	13,910



年度	CATV課金者数
平成22年度	11,985
平成23年度	11,317
平成24年度	11,173
平成25年度	11,210
平成26年度	11,230
平成27年度	11,314
平成28年度	11,331
平成29年度	11,183
平成30年度	11,178



年度	NET加入者数
平成22年度	4,646
平成23年度	4,730
平成24年度	4,806
平成25年度	4,809
平成26年度	4,898
平成27年度	5,161
平成28年度	5,212
平成29年度	5,212
平成30年度	5,052



年度	NET課金者数
平成22年度	3,492
平成23年度	3,511
平成24年度	3,453
平成25年度	3,317
平成26年度	3,207
平成27年度	3,270
平成28年度	3,252
平成29年度	3,227
平成30年度	3,220

平成30年度の放送番組（別紙②）

（1）もぎたて☆ニュース（ウェンズデー・サタデー）（101本） 総集編（年末1本）

□南丹市内や近隣地域のニュース（出来事600件）

□特集（市民活動や生活に密着した話題や啓発／防災・交通安全・生活安全等啓発／文化活動・スポーツ活動の紹介／教育活動／大学連携／環境・産業／伝統文化・伝統食／まちづくり／生涯学習など市民の取り組み）（52件）

□生活情報（市役所、農業委員会からのお知らせ等、出演による告知）（42件）

□じゅういちくん4歳児参観（10件）

（保育所4歳児とじゅういちくんのふれあいコーナー・イラスト募集など）

□おたより（69件）

□赤ちゃんお祝い情報

□視聴者プレゼント（子どもの日・じゅういちくんの誕生日月間・クリスマスローズライトアップ）

（2）企画番組・制作依頼番組

□放送大学京都学習センター公開講座「森の京都カレッジ」前期・後期

①かやぶきの里の保存の歴史

②西の鯖街道の歴史と文化

③「芦生原生林の植物」

④「芦生原生林の動物と昆虫」

⑤「京都の淡水魚：多様性と系統」

⑥「由良川と大堰川の水運」

⑦「建築文化」

□園部高校創立130周年記念番組「公孫樹よ永遠に」「園部城と巽櫓の歴史」

□大覚寺嵯峨菊開花に挑む農芸高校生（京都府地域メディアネットワーク加盟作品）

□園部町口人区地域ビデオ「口人今昔」

(3) 生中継 (26本)

- 南丹市議会定例会本会議 (6・9・12・3月)
- 南丹市長選挙・京都府知事選挙開票速報 (4月8日)
- 第6回南丹市消防団操法大会 (7月1日)
- 京都南丹市花火大会 (8月14日)
- 第5回じゅいちくんカップ少年サッカー大会 (12月9日) *法人主催
- 南丹市成人式 (1月13日)
- 南丹市スポーツ・文化賞表彰式 (2月16日)

(4) まちかどぶらっトーク! (2本)

地域の人達、暮らし、宝、地域情報等をレポーターが現地を訪ね紹介。

- 八木町池ノ内、木原編
- 日吉町殿田編

(5) 特集番組 (45本)

- 園部高校・附属中学校合唱部定期演奏会
- 八木中学校吹奏楽部定期演奏会
- 園部高校・附属中学校吹奏楽部定期演奏会
- 2018合唱交歓会インやぎ
- なんたん音楽フェスティバル①②
- 市長と語ろう、私たちのまちづくり
- 原子力防災研修会 安定ヨウ素剤①②
- 園部吹奏楽団ソロ・アンサンブルコンサート
- 琴伝流大正琴響弦会25周年記念大正琴コンサート
- 第3回西脇知事と行き活きトーク
- 八木町観光協会創立25周年記念事業 木喰上人生誕三百年記念「木喰まつり&フォーラム」

□第72回京都南丹市花火大会ステージ発表

□各町文化祭（日吉町文化祭①②③八木町文化祭①②③④美山町文化祭①②③園部町文化祭①～⑫）

□ニュース総集編（年末）

□劇団mV○第20回公演「幕末繚乱 連歌の剣」

□園部高校創立130周年記念式典

□思い出のアルバム（7本）

小・中学校の卒業生へ入学式の様子を放送。新成人を迎える人たちへ、中学校時代の入学式の様子を放送。恩師からのメッセージを収録・放送。

（6）市民の情報ひろば（15本）

□視聴者投稿ビデオにより地域の伝統行事やレポートの様子等を放送。

（7）スクールフェイス（145本）

□入学式、卒業式、運動会のほか修学旅行や学習発表会、文化祭など保・幼・小・中学校から投稿ビデオを編集、放送。（中学校入学・卒業・体育祭は情報センター撮影）

（8）協働スイッチON！（南丹市企画広報番組） 毎月1回

□南丹市と南丹市まちづくりデザインセンターが協働で企画制作を行う番組。
市内を中心とした協働によるまちづくりの事例を紹介。

（9）図書館だより（南丹市立図書館・図書室広報番組） 毎月1回

□一般書・児童書の新刊案内、行事のご案内

（10）とれたて新鮮！森の京都丹波っ！（京都府南丹広域振興局制作 広報番組）

□南丹市を始め、亀岡市、京丹波町の魅力を紹介 3本制作

□ 佛教大学との連携により、学生の企画による番組 2本制作（隔月1回計5本）

（11）京都あかでみー・京都ライブ！（京都府広報番組） 12回放送

□ KBS京都で毎月生放送している京都府広報番組を再放送。

（12）ふくしの森（社会福祉協議会、地域活動支援センター、福祉施設等の広報番組）

毎月1回

□ 各事業所の活動報告。南丹市障害者就労支援ネットワーク会議からのお知らせ。

（13）JAトピックス（JA京都制作 農業関連情報番組） 毎週1回更新

□ 園部・八木・日吉支店から営農情報や活動報告などを放送。

（14）かんたん！体にいいレシピ／おいしくたのしくごちそうさま（南丹市企画 食育番組）

□ 南丹市食生活改善推進員協議会によるレシピ紹介や、子どもたちへの食育の取り組みを紹介。

（15）なんたんテレビ学舎（教育委員会企画 家庭学習支援番組）

□ 高校受験対策として、中学3年生対象の国語・数学・英語の3教科を放送。

（16）「ピンピン！健幸のツボ」（南丹市保健医療課と明治国際医療大学との協働企画）

□ 心も体も健康でイキイキと生活できるよう、明治国際医療大学と南丹市が協働で企画し、明治国際医療大学の講師陣による健康情報番組を制作。

（17）文字放送・TV週報

□ 公共機関・学校・各種団体等からのお知らせを放送。京都府南丹広域振興局、警察署、消防署など広域の依頼にも対応した。依頼数が年々増加している。

文字放送：851件（市役所：369件 その他：482件）

TV週報・各団体からのお知らせ：43件

（18）防災情報カメラ

南丹市が各町に設置してホームページで公開している河川監視カメラの映像を、時間枠を決めて毎日放送するとともに、有事の際には番組を変更して放送した。（防災チャンネル）

（19）緊急情報・防災情報

災害時における職員の対応については、緊急対応項目と災害放送についてマニュアル化し、環境整備を行った。また、災害発生時の行動や防災について、広報番組を制作して放送している。

（20）CM放送

ニュース番組内で4企業のCMを放送した。

□株式会社高屋組、京都生活協同組合、井尻ハウジング、Z A Q

ニュース番組内で2団体の公共広告を放送した。

□赤い羽根共同募金、西日本旅客鉄道株式会社福知山支社（踏切事故防止）

南丹市内の団体・企業の年賀広告を放送した。（19団体 放映期間：元日～3日）

（21）マスコットキャラクター

南丹市情報センターのマスコットキャラクター「じゅういちくん」が、定期的に幼稚園や保育所を訪問し、子どもとのふれあい企画を放送した。

園部公園クリスマスライトアップを行い、じゅういちくんとふれあいタイムを行った。